

平成26年度省CO2加速化・基盤整備事業(リースを活用した業務部門省CO2改修加速化モデル事業)委託業務に係る提案書の評価基準表

評価項目		要求要件	得点配分	技術上の基準	採点
大項目	中項目				
0. 公募要領の遵守		公募要領の内容に基づき実施方法が提案されていること。	10	提案書が全体として公募要領の内容を遵守しており、事業の目的に矛盾する内容がないかどうかを評価する。	
1. 業務の基本方針と目的		公募要領を踏まえ、補助事業の検証・評価を行う上での基本方針、目的を記載すること。	10	業務の目的を的確に理解しており、基本方針がより有効な業務の成果を得る上で妥当であるかどうかを評価する。	
2. 業務の実施方法					
2-1. 調査対象施設・設定プロセス		調査対象施設の概要とその設定のプロセスを具体的に記載すること。	10	調査対象施設の概要とその設定のプロセスが具体的に記載されており、実現性、有効性などの観点から妥当であるかどうかを評価する。	
2-2. 機器設備等の調査方法		調査対象施設における熱源機器・空調設備等の導入・運用状況等の調査方法を具体的に記載すること。	10	調査対象施設における熱源機器・空調設備等の導入・運用状況等の調査方法が具体的に記載されており、実現性、有効性などの観点から妥当であるかどうかを評価する。	
2-3. CO2削減効果算出・削減対策		高効率設備の導入・運用改善によるCO2削減効果の算出・削減対策の提案方法を具体的に記載すること。	10	高効率設備の導入・運用改善によるCO2削減効果の算出・削減対策の提案方法が具体的に記載されており、実現性、有効性などの観点から妥当であるかどうかを評価する。	
2-4. バルクリースを活用した導入方法		バルクリースを活用した導入方法を具体的に記載すること。	10	バルクリースを活用した導入方法が具体的に記載されており、実現性、有効性などの観点から妥当であるかどうかを評価する。	
2-5. 初期投資等の課題解決のための検証方法		初期投資等の課題を解決するための諸条件の検証方法を具体的に記載すること。	10	初期投資等の課題を解決するための諸条件の検証方法が具体的に記載されており、実現性、有効性などの観点から妥当であるかどうかを評価する。	
2-6. 取りまとめ方針		取りまとめ方針について具体的に記載すること。	10	取りまとめ方針について具体的に記載されており、業務の目的や内容を踏まえた適切な取りまとめ方針となっているかどうかを評価する。	
3. 業務の実施計画		提案する業務の具体的なスケジュールを記載すること。	10	具体的で実施可能な計画であるかどうかを評価する。	
4. 本業務終了後の展望		本業務の成果に基づく今後の地域づくりへの波及効果や展開性、その他どのような効果が得られるかについて、具体的に記載すること。	10	本業務の成果に基づく今後の地域づくりへの波及効果や展開性や得られる効果について、具体的に有効な記載となっているかを評価する。	
5. 業務の実施体制		提案する業務に関する責任者の氏名・役職、従事者の数・役割分担、内・外部の協力体制等を記載すること。	10	責任者の氏名・役職、従事者の数・役割分担、内・外部の協力体制等が具体的に記載されており、業務を円滑に実施できる人員配置、内・外部の協力体制等が構築されているかどうかを評価する。	
6. 予算		提案する業務の実施に要する経費の内訳を示すこと。	10	提案された業務の内容と矛盾のない経費、効果的で効率性に優れた経費が計上されており、費用対効果が高いものとなっているどうかを評価する。	
合計			120		

採点は、技術上の基準に基づき、優:10点、良:6点、可:2点、不可:0点、の4段階評価とする。